

【第2次健康もりやま21】プロジェクト1 受診率向上のための取組【令和5年度実績】

実施事業	動画広告啓発による健（検）診受診勧奨																																			
概要	<p>1 健（検）診啓発動画を作成し、SNS（YouTube）や庁内デジタルサイネージ等を通じて配信。</p> <p>2 健康に関する啓発と併せて、SNS等で市HPに誘導し受診のきっかけづくりを行う。</p>																																			
内容	<p>令和4年度に引き続き、健康啓発動画を作成しYouTubeで広告配信を実施した。令和4年度は女性に向けた子宮頸がん・乳がんを中心としたものであったが、広告効果の高かったYouTubeに限定し、幅広いターゲットに向けた啓発を実施した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>■主なターゲット</p> <p>20歳代から50歳代までの守山市在住者</p> <p>■配信期間・回数</p> <p>令和5年11月から12月までYouTube17万回以上</p> </div> <div style="width: 48%;"> <p>■動画の仕様</p> <p>フルサイズ版30秒、ダイジェスト版6秒。</p> <p>SNSで広告として配信の場合、広告をクリックすると、市HP内の啓発ページにリンクする。</p> <p>■動画</p> <p>https://youtu.be/0JetZIowVSk?si=VzdD6DFRs3a1yGSU</p> </div> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>																																			
実績	<p>1 表示数 YouTube 表示回数約17万549回（令和4年度16万回）</p> <p>2 広告掲出効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標表示回数を達成し、ターゲット層への広告効果を果たした。 ・広告クリック数：YouTube 290回。令和4年度の144回と比較し、倍以上のクリック数があった。 ・デバイス別ではスマホやタブレットなどのモバイルでの表示回数・クリック数が多い。男性への表示・ホームページクリック数が多かった。 <p>3 健（検）診受診者数：</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">特定健診</th> <th rowspan="2">39歳以下健診</th> <th colspan="5">がん</th> </tr> <tr> <th>胃</th> <th>大腸</th> <th>肺</th> <th>乳</th> <th>子宮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4.12末時点</td> <td>2,034人(18.6%)</td> <td>137人</td> <td>X線 214人 内視鏡 261人</td> <td>2,502人</td> <td>961人</td> <td>1,143人</td> <td>2,051人</td> </tr> <tr> <td>R5.12末現在</td> <td>1,938人(18.8%)</td> <td>131人</td> <td>X線 246人 内視鏡 306人</td> <td>2,330人</td> <td>959人</td> <td>1,226人</td> <td>2,175人</td> </tr> </tbody> </table>								特定健診	39歳以下健診	がん					胃	大腸	肺	乳	子宮	R4.12末時点	2,034人(18.6%)	137人	X線 214人 内視鏡 261人	2,502人	961人	1,143人	2,051人	R5.12末現在	1,938人(18.8%)	131人	X線 246人 内視鏡 306人	2,330人	959人	1,226人	2,175人
	特定健診	39歳以下健診	がん																																	
			胃	大腸	肺	乳	子宮																													
R4.12末時点	2,034人(18.6%)	137人	X線 214人 内視鏡 261人	2,502人	961人	1,143人	2,051人																													
R5.12末現在	1,938人(18.8%)	131人	X線 246人 内視鏡 306人	2,330人	959人	1,226人	2,175人																													

課 題	クリック数は昨年度と比較し増加させることができ、一定の広告効果はあったが、直接的な健（検）診受診率向上には至らなかった。リンクをしているホームページが健（検）診の一覧ページとなっており、「自分がどの健（検）診対象であるか」がひと目ではわからないため、ホームページ滞在時間が短かった原因と考えられる。 (リンク先 HP：検診（健診）・予防接種 https://www.city.moriyama.lg.jp/kenkoufukushi/kenkouiryuu/1002468/index.html)
令和6年度 （予定）	<ul style="list-style-type: none">・ 広告掲出効果が高かった YouTube に絞り、動画広告を実施する。・ 動画のリンク先のホームページをモバイル端末で見やすいものにすることや、ひと目で受けられる健診がわかるように年代別にまとめる等、クリックをした人の興味を引くページづくりを行う。

【第2次健康もりやま21】プロジェクト2 運動を通じた健康づくりの取組【令和5年度実績】

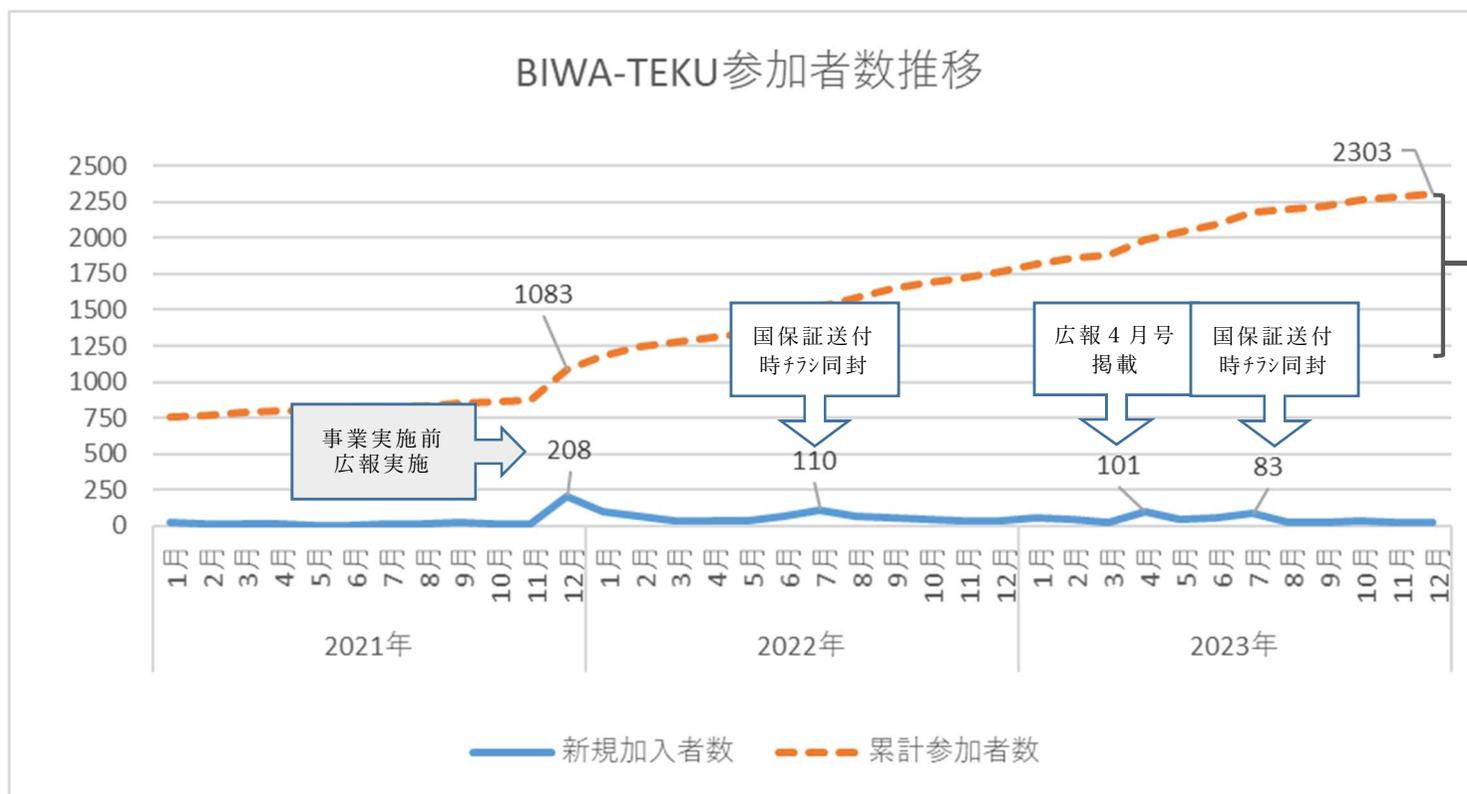
実施事業	運動を通じた健康づくりの取組		
概要	<p>1 BIWA-TEKU（スマートフォンアプリ）を通じた運動機会の提供</p> <p>2 運動のきっかけづくりとなる環境づくり</p>		
内容	<table border="0" style="width:100%"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <p>1 BIWA-TEKU を通じた運動機会の提供</p> <p>【概要】 運動をする時間がない、一緒にする人がいないなどの課題に対し、アプリにより気軽に身近に、いつでもスタンプラリーやバーチャルラリーを行うことができる、運動機会の提供を行う。</p> <p>【運用開始】 令和4年1月</p> <p>【アプリ内機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ポイントをとめる <p>総合健康相談、特定保健指導、栄養指導、こころの健康相談、推定野菜摂取量測定会、歩こう会、スポーツフェスティバルもりやま、ファミリーウォークラリー、ナイトラン、MORIYAMA NEW YEAR 駅伝、守山野洲川ファミリーマラソン、はじめましてサロン、健康相談会</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スタンプラリー ●特定健診、がん検診、歯科健診の記録等 ●バーチャルラリー ●医療費抑制効果の表示 </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <p>2 運動のきっかけづくりとなる環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 市民歩こう会の実施（10/23：30人） (2) スポーツフェスティバルもりやまの開催（6/10、11、18、7/2：570人） (3) MORIYAMA NEW YEAR 駅伝大会（1/8：約800人） (4) ピエリ守山体育祭（9/16、17：役3,600人） (5) ユニバーサルスポーツ事業の推進 等 (6) 出前講座の実施（ユニバーサルスポーツ、健康講座等） (7) 守山健康のび体操、守山百歳体操教室自主グループでの体力測定 等 (8) 自転車購入補助金：228台 (9) モリイチ・スタンプラリー（11/26：439人） (10) ファミリーウォークラリー（4/29：610人、10/21：461人） </td> </tr> </table>	<p>1 BIWA-TEKU を通じた運動機会の提供</p> <p>【概要】 運動をする時間がない、一緒にする人がいないなどの課題に対し、アプリにより気軽に身近に、いつでもスタンプラリーやバーチャルラリーを行うことができる、運動機会の提供を行う。</p> <p>【運用開始】 令和4年1月</p> <p>【アプリ内機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ポイントをとめる <p>総合健康相談、特定保健指導、栄養指導、こころの健康相談、推定野菜摂取量測定会、歩こう会、スポーツフェスティバルもりやま、ファミリーウォークラリー、ナイトラン、MORIYAMA NEW YEAR 駅伝、守山野洲川ファミリーマラソン、はじめましてサロン、健康相談会</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スタンプラリー ●特定健診、がん検診、歯科健診の記録等 ●バーチャルラリー ●医療費抑制効果の表示 	<p>2 運動のきっかけづくりとなる環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 市民歩こう会の実施（10/23：30人） (2) スポーツフェスティバルもりやまの開催（6/10、11、18、7/2：570人） (3) MORIYAMA NEW YEAR 駅伝大会（1/8：約800人） (4) ピエリ守山体育祭（9/16、17：役3,600人） (5) ユニバーサルスポーツ事業の推進 等 (6) 出前講座の実施（ユニバーサルスポーツ、健康講座等） (7) 守山健康のび体操、守山百歳体操教室自主グループでの体力測定 等 (8) 自転車購入補助金：228台 (9) モリイチ・スタンプラリー（11/26：439人） (10) ファミリーウォークラリー（4/29：610人、10/21：461人）
<p>1 BIWA-TEKU を通じた運動機会の提供</p> <p>【概要】 運動をする時間がない、一緒にする人がいないなどの課題に対し、アプリにより気軽に身近に、いつでもスタンプラリーやバーチャルラリーを行うことができる、運動機会の提供を行う。</p> <p>【運用開始】 令和4年1月</p> <p>【アプリ内機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ポイントをとめる <p>総合健康相談、特定保健指導、栄養指導、こころの健康相談、推定野菜摂取量測定会、歩こう会、スポーツフェスティバルもりやま、ファミリーウォークラリー、ナイトラン、MORIYAMA NEW YEAR 駅伝、守山野洲川ファミリーマラソン、はじめましてサロン、健康相談会</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スタンプラリー ●特定健診、がん検診、歯科健診の記録等 ●バーチャルラリー ●医療費抑制効果の表示 	<p>2 運動のきっかけづくりとなる環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 市民歩こう会の実施（10/23：30人） (2) スポーツフェスティバルもりやまの開催（6/10、11、18、7/2：570人） (3) MORIYAMA NEW YEAR 駅伝大会（1/8：約800人） (4) ピエリ守山体育祭（9/16、17：役3,600人） (5) ユニバーサルスポーツ事業の推進 等 (6) 出前講座の実施（ユニバーサルスポーツ、健康講座等） (7) 守山健康のび体操、守山百歳体操教室自主グループでの体力測定 等 (8) 自転車購入補助金：228台 (9) モリイチ・スタンプラリー（11/26：439人） (10) ファミリーウォークラリー（4/29：610人、10/21：461人） 		
実績	<p>BIWA-TEKU を通じた運動機会の提供</p> <p>(1) 参加者数 1,083人（R3.12.31時点）→2,303人（R5.12.25現在）1,220人増加。</p> <p>(2) ポイント取得数</p> <p>守山市イベント参加者：延べ76人（R5.1～R5.12） 守山市設定スタンプラリー参加者：延べ1,505人</p> <p>(3) インセンティブ 市内協賛企業（令和4年度 14企業 57賞品→令和5年度 14企業 56賞品）</p>		
課題	<p>BIWA-TEKU 参加者数の増加</p> <p>BIWA-TEKU 参画から2年が経過し、参加者は増加しているものの、新規ダウンロード数は伸び悩んでいる。飽きがこず、継続して楽しめる仕組づくりが必要。</p>		

裏面あり

令和6年度
(予定)

- ・ウォーキングコースを新たに作成し、ウォーキングマップをBIWA-TEKUアプリ内で公表する。
- ・参加したい、継続したいと思うインセンティブを充実し、参加者の増加を目指す。
- ・庁内各課と連携し、健康に関するイベント（例：国スポ・障スポなど）への参加を促す。

参考：BIWA-TEKU参加者数推移



2021年12月から
2023年12月までで
1,220人増加

【第2次守山市食育推進計画】重点テーマ①男性・若年層へのアプローチ、③生活習慣病の発症対策【令和5年度実績】

<p>実施事業</p>	<p>推定野菜摂取量測定イベント</p>
<p>概要</p>	<p>30歳代から50歳代の働き盛り世代、健康無関心層などを対象に休日のショッピングセンターで野菜摂取の促進および健康相談を実施し、行動変容を促す仕掛けづくりをする。健康イベントとしても展開し、SATシステムを用いた食事状況調査や歯周病リスクチェック、姿勢のチェック等を合わせて行う。また、幼稚園参観日に推定野菜摂取量測定会を保護者向けに実施し、イベント参加へつなげるきっかけづくりを行う。</p>
<p>内容</p>	<p>■平和堂店舗での推定野菜摂取量測定イベント 開催日時：6月3日(土)、7月22日(土)、10月23日(月)、11月4日(土)、12月2日(土) ①午前10時から正午まで、②午後2時から午後4時まで ■はモリーブセントラルコートで実施。それ以外は2階インナーウエアー前で実施。</p> <p>■幼稚園での推定野菜摂取量測定会 吉身幼稚園 開催日時：10月25日(水) 午前10時から午前11時まで</p>
<p>実績</p>	<p>■平和堂店舗での推定野菜摂取量測定イベント</p> <p>1 参加者数 806人 (R4:1,303人、前年比▲497人(実施回数▲7回))、一日あたり平均参加者数 R5:161人 (R4:153人)</p> <p>2 推定野菜摂取量測定値の向上 初回(6/3) 5.6pt→最終回(12/3)の今年度2回以上参加者 6.2pt ※推定野菜摂取量は増加しているが、一日350g以上の野菜が摂取できていると推測される目安7.0ptには達していない。</p> <p>3 男性・若年層へのアプローチ 男性参加者 226人(全体の28%)、20歳代から50歳代の参加者 281人(全体の41%)</p> <p>4 庁内外の連携 【連携先】守山市健康推進員連絡協議会、滋賀県栄養士会、JAレーク滋賀、ママサポート、第一生命、など モリーブセントラルコート開催時には、絵本読み聞かせ、歯周病リスクチェック、JAレーク滋賀からの野菜土産提供、庁内外連携したイベントとして展開。また7月はSATシステムを用いた栄養指導も同時実施。10月(PM)は姿勢チェックも実施。</p> <p>5 売場との連携 平和堂内の野菜売場で推定野菜摂取量測定会を実施していることや、緑黄色野菜を啓発。</p>

裏面あり



■ 幼稚園での推定野菜摂取量測定会

- 1 参加者数 58人（10歳代未満10%、20歳代3%、30歳代59%、40歳代28%）
- 2 推定野菜摂取量測定値 全体平均5.0pt 平和堂での推定野菜摂取量測定会参加者より低めの数値であった。

課 題

- 1 推定野菜摂取量測定会および啓発について

年度	実施場所	測定会初回数値	実施場所	測定会初回数値
令和3年度	平和堂守山店	4.8	アル・プラザ守山	5.5
令和4年度	平和堂守山店	5.8	アル・プラザ守山	5.5
令和5年度			アル・プラザ守山	5.6

（令和5年度平和堂守山店は、建替工事のため測定会の実施なし。）

事業開始して3年が経過したが、アル・プラザ守山店の測定会初回数値はほぼ変化なし。いずれの年度も最終回には6pt以上になっているが、推定野菜摂取量測定会を実施していない間は野菜摂取が継続できていないと考えられる。今年度からレシピ集の配布や売場との連携を実施し、測定会後も野菜摂取に継続的に取り組めるように啓発を行ったが、次年度以降も行動変容を促す取組が必要。

令和6年度
（予定）

- ・平和堂店舗での推定野菜摂取量測定会を継続実施。
- ・食育SATシステム・歯周病リスクチェック・ベジチェック®を用いた食育イベントの開催（1回予定）
- ・大学や園等、これまで連携してこなかった場所での食育の推進

